

りっけんみんしゅとういちかわ  
立憲民主党市川よしきだより



何かあっても心配するな  
そんな福生市を  
あなたと作りたい

市川よしき

(39)

福生市

令和5年5月1日 第二幕スタート・給食費無償化!



令和6年1月1日に能登半島を襲いました能登半島地震におきまして、お亡くなりになられた方々、そのご家族、ご親族、関係者の方々に対しまして、心よりお悔やみ申し上げますとともに、被災者の皆様にご心よりお見舞いを申し上げます。被災地の一日も早い復旧・復興を祈念しております。

※福生市商工会青年部の皆さんと福生駅にて能登半島地震災害義援金の募金活動をおこないました。皆様のご協力ありがとうございました。

立憲民主党 市川よしき

ごあいさつ「何かあっても心配するな そんな福生市をあなたと作りたい」をスローガンに掲げ 2023年4月23日告示4月16日投開票の福生市議会議員選挙に立候補しました。皆様にお選びいただき、令和5年5月1日より市川よしきの二期目の議員生活がスタートいたしました。日頃よりお支えいただきありがとうございます。また、ご挨拶が遅くなりましたことを心よりお詫び申し上げます。選挙では子どもから高齢者までつながる福生市を目指し、(1) 事業者支援及び福生市商店街の活性化 (2) 子育てしやすい環境作り (3) 高齢者に優しい、安心できる市政運営 (4) 給食費の負担削減の政策4本柱を訴えてまいりました。一期目の4年間ではそよかぜ教室の給食提供、災害時のペットの同伴避難など新人議員としては異例の数々の政策や陳情を行政に届け形に変えることができました。これからも選挙で皆様にお約束した政策4本柱の実現、地域の皆様の困った！を良かったに変えることができるよう全力を尽くしてまいります。どうぞ引き続きご指導ご鞭撻賜りますようよろしくお願い申し上げます。

### 小中学校の学校給食費無償化が決まりました。

子どもたちをおなかいっぱいいたばさせてあげたい。給食だけがたよりの子どももいます。貧困の当事者だったからこそ選挙公約にかかげ一貫して議会に働きかけてまいりました。詳しくは裏面をご覧ください。

福生市議会議員 市川 よしき 熊川事務所 福生市熊川1378 牛浜事務所 福生市牛浜 74-201

TEL:042-849-2365 FAX:042-489-9195 mail:[yoshiki@t-net.ne.jp](mailto:yoshiki@t-net.ne.jp)

# 小中学校の給食費無償化！

子どもたちのなかには朝晩のご飯が食べられず、学校の給食だけが頼りの子どももおります。教育委員会が掲げる学力の向上にはまず、第一に子供の生活が安定していなければなりません。おなかがすいている状況では勉強もおろそかになります。まずは子供たちが毎日、栄養があるものをおなかいっぱい食べることができる環境を整えたい。幼少期に貧困を経験した当事者だからこそ、2019年の一期目当初より給食費の無償化を含めた子どもの貧困問題に取り組んでまいりました。給食費の無償化については市が決断すればすぐにでも実現できる事ではないかとの思いで訴えてまいりましたが、本来、国が取り組んでいくべき課題であること、福生市だけの問題ではなく近隣の自治体との格差を生じることになるなど、私が思っていた以上に給食費無償化はたやすいことではありませんでした。ですが、この度「今やらなければ、物価高騰や子どもたちを取り巻く環境も良くならないので決断した」とのこと加藤育男市長は子育て支援施策として、福生市独自に学校給食費全額を公費負担とすることを決断されました。※令和6年4月から実施予定

## おなかいっぱいは子どもの元気の源！

**夏休みなどの長期休業中の学童クラブ毎に異なる弁当提供について、クラブ間に生ずる格差是正・保護者の負担軽減の観点から全ての学童クラブで同一のサービスを受けられるよう働きかけ実現しました。**

経緯。そよかぜ教室の給食提供を実現し、次に着目したのが夏休み中等の長期休業中の子どもたちのお昼ご飯についてでした。学童クラブは基本お弁当持参であるとのことで、家庭環境による格差是正・保護者の負担軽減の観点から学童クラブへの給食提供をしていただきたい旨一般質問したところ、お弁当持参できない児童生徒にはお弁当を提供している学童クラブもあるとの回答をいただきました。当時12ある学童クラブの内、お弁当の提供を恒常的にしているクラブは3クラブのみでしたので、12クラブで実施していただけるよう議会で要望しました。

【令和5年第3回定例会】一般質問より一部抜粋

### ■市川よしき

#### 1 夏休みなどの長期休業中における学童クラブの昼食について

令和3年度第4回定例会で夏休みなどの長期休業中における子供の貧困対策について質問させていただいた。学童クラブの仕出し弁当がクラブによって対応が異なる件、市内全体サービスを統一してもらいたい、クラブ間でお弁当の格差がなくなるようにと要望させていただきました。令和3年度第4回定例会の一般質問から2回目の夏休みが終わりました。その後の現状、どのようになっているか所見を伺いたい。

### ■加藤育男市長

市内学童クラブにおける長期休業中の昼食対応でございますが、基本的には保護者が作る弁当を持参するというのがルールとなっております。しかしながら、保護者の御都合で弁当を作ることができないといったケースや、働いている保護者が長期休業中に毎日弁当を作ることの負担が大きくなるといった状況もあり、一日育成を実施する学童クラブにおいて、希望者に対し弁当を提供するといったサービスが求められているところでございます。

市川議員より御質問いただきました令和3年第4回定例会の時点では、恒常的に弁当の提供をしている学童クラブは3クラブでございましたが、現在は市内に12ある全ての学童クラブにおいて、あらかじめ学童クラブ側で選定した外部の業者に弁当を配送してもらおう形で、昼食を提供できる体制を取っております。



道路の白線が補修されました。「子ども達の通学路に掛る道路の白線が薄くなっている」と市民の方から声を頂きましたので、関係部署に要望し、綺麗にさせていただきました。

■所属委員会：総務文教委員会

■横田基地対策特別委員会副委員長

■議会運営委員会委員外議員

※議会運営委員会では、委員外議員ではありますが、ただ今行われている議会改革などについてしっかり意見を述べさせていただきます。